

附属機関等の会議結果の公開 様式

会議名	令和7年度第1回 愛荘町立図書館協議会 会議結果（概要）
開催日時	令和7年（2025年）5月28日（水） 19時30分～21時00分
開催場所	愛知川図書館
出席者	平野宏文会長、安孫子雅城副会長、大辻登代子委員、辰巳和美委員、辻野ミト子委員、野村仁美委員、西村知子委員、細江雅美委員、水野美里委員
事務局	教育長 徳田寿、図書館長 三浦寛二、図書館参事 小川亜希子、小豆畑靖、図書館司書 中川隆輔
傍聴者	0人
議題	（1）前年度図書館利用状況、行事实施状況、今年度行事予定について （2）愛荘町まちじゅう読書の推進について （3）その他
審議内容	<p>（教育長挨拶）</p> <p>本日はお忙しい中、本協議会にご出席いただき誠にありがとうございます。まちじゅう読書の宣言が平成27年に愛荘町議会で議決されてから16年が経ちました。その宣言が追い風となり愛荘町の図書館では、町民の一人あたりの貸出冊数の増加や小学校への学校図書指導員の配置、出前おはなし会などを展開し、一定の成果を上げることができました。その一方で、書店や読書人口の減少、デジタル機器と読書のバランスを取ることの難しさなど新たな課題も顕著になっています。今年度町制施行20周年を迎える本町では、読書活動の推進や読書による町づくりを新たなステージへとアップデートすることが必要と考えており、今年度の教育行政方針にも明記しております。昨年度までのスローガンである「減メディア 親読書」から「楽読書 活メディア」に今年度から変更し、デジタルに抗うのではなく、読書とメディアのベストミックスを図っていき、クオリティーオブライフを高めることができる心地よい読書環境を整備したいと考えています。今後も本協議会委員の皆様方には、読書活動の推進や読書を活用した町づくりなどについてご意見をいただければと思います。</p> <p>（出席職員の職員紹介） （事務局） 議事進行を会長にお願いいたします。</p> <p>（会長） それでは議案1、令和6年度の行事報告と図書館の利用状況及び令和7年度の行事予定について事務局より説明をお願いします。</p> <p>（事務局） 両館ともに令和6年度の利用状況は令和5年度より貸出冊数が減少しています。愛知川図書館よりも秦荘図書館の方が貸出冊数の減少が少ない状</p>

況でした。月別の貸出冊数について、愛知川図書館は月々の平均貸出人数では9、10月は平均を上回っていますが、貸出冊数が伸びていません。来館人数と貸出人数は多いため、多く借りてもらえる工夫があれば、貸出冊数を伸ばせるのではないかと思います。秦荘図書館では、貸出人数に対して11月の貸出冊数が伸びていないため、伸ばす工夫を考えていきたいです。続きまして、前年度の愛知川図書館行事開催の特徴として、ピアノボランティアの活動が盛んでした。年間45回の演奏があり、利用者の方の中には、演奏を楽しみにしておられる方もいます。「あそぶっくクラブ」とのコラボ企画もあり、図書館へ来館したいという思いにつながる取り組みになっていたと思います。

(事務局)

令和6年度のびんてまりの館につきましては、特に愛知中学校の卒業展に多くの方がご覧に来てくださいました。令和7年度も開催する予定です。今年度は、大規模改修もあり、例年よりも展示を少なくする予定です。お手元の配布資料のとおり、びんてまりに関する講座を開催しますので、ご周知いただければと思います。びんてまり展については、国スポ・障スポに来られた方にも見ていただけるように10月の開催です。令和6年度の入場者数についてですが、初めて前年度を少し下回りました。今後さまざまな企画を考え、より多くの利用者の方に来ていただけるよう取り組んでいきたいです。

(会長)

今の報告について、何かご意見等はありませんか。

(事務局)

何点か補足をさせていただきます。前年度の貸出冊数の減少ですが、愛知川図書館については関西電力送配電による鉄塔工事の関係で愛知中学校側から入場できなかったことが影響していたと考えられます。秦荘図書館につきましては、秦荘庁舎が支所となり役場の職員の利用が減少していますが、地域の方のほか秦荘中学生やあいつ子の利用者などに引き続き利用していただいています。今年度については、愛知川図書館・びんてまりの館は大規模改修工事に入ります。第1期工事は、6月から9月下旬まで行います。10月は国スポ・障スポの開催もあり、全館休工期間とし、利用していただけます。第2期工事は、11月以降に一部を閉鎖して行う予定です。どの範囲をいつ工事するかは追ってご連絡いたします。大変ご迷惑をおかけしますが、お知りおきください。工事期間中でも、資料のご要望があればできる限り対応させていただきます。

(会長)

大規模工事の影響で利用者は減少すると思われませんが、工事が終わって新しくなった図書館をお披露目するようなイベントは考えておられますか。

(事務局)

今後考えていきたいです。工事が完了すれば、より快適な図書館になりますので、長時間利用していただける取り組みを考えていきたいと思っています。みなさまからのアイデアもあれば、ぜひ教えていただければと思います。

(委員)

工事中の騒音は気にならないでしょうか。

(事務局)

第1期工事につきましては、愛知川図書館の休館日である月、火曜日に音の出る工事を行い、できるだけ利用のご迷惑にならないように施工します。しかし、どうしても音が出てしまう時もあるかと思えます。第2期工事以降は、期間が短く音が出てしまう時もありますので、ご了承いただければと思います。安全面についても業者と確認はしています。何か工事期間中にお気づきのことがあれば、職員にお申し付けください。

(委員)

工事期間中の愛知川図書館の利用や貸出に何か変化はありますか。

(事務局)

第2期は成人閲覧室、第3期は児童室が入っていただけない状態になる予定です。その際は、臨時のカウンターや入り口を設けて対応していきます。工事期間中で入っていただけない場所に借りたい本がある場合は、可能であれば職員が取りに行きます。工事区画によってご自身で見ながら借りていただくことが難しい時があります。

(委員)

工事期間中に現物を見て借りたいときは、秦荘図書館を利用すればよいと思います。町内に2つ図書館がある良さだと感じます。秦荘図書館の方も、工事はされるのですか。

(事務局)

秦荘図書館もLED化の工事を行いますが、休館日である木、金曜日に工事を行うため、臨時休館は行いません。秦荘図書館の休館日に工事を行う影響で、愛知川図書館の工事期間中に秦荘図書館を開館することも難しい

です。

(事務局)

資料につきましては、新刊本は工事期間中も利用者の方に利用していただける状態にします。古い本は直接利用できなくなると思います。

(会長)

工事の現場事務所はどこに建ちますか。

(事務局)

すでに駐車場の一角に建っています。

(委員)

録音室は使用できますか。

(事務局)

使用できますが、作業の関係で使用される際は事前にご連絡をお願いします。2期工事期間中は、工事区画のため使用できなくなりますのでご了承ください。

(会長)

大規模改修ですので、今後より図書館が良くなるという工事だと思います。地域の方からのご不満等を聞かれた時には、図書館がより良くなることを伝えていただければと思います。次に議題2、愛荘町まちじゅう読書の推進について、説明をお願いします。

(事務局)

2点あります。1点目は図書館職員体制について、今年度より中学校に図書指導員を1人配置しました。指導員の配置によって、中学校での貸出も増えていると聞いています。中学生は勉強や部活動で忙しい時期ではありますが、その中で本を読んでもらえるように取り組んでいきたいと思っています。2点目は、文部科学省の委託事業である図書館・学校図書館と地域の連携協働による読書のまちづくり推進事業についてです。この事業は、学校図書館や公共図書館と地域の共同による読書振興の事業を行うことができるもので、文部科学省のモデルケースとしてさまざまな取り組みを行うものです。こちらに応募し、愛荘町が採択されました。予算は220万ほどで、6月の議会で認めていただければ、事業を行うことができます。ちなみに市区町村の応募の中で、愛荘町は評価点1位でした。今までの皆様の取り組みのおかげだと感じています。

今後の予定ですが、協議会を6月に立ち上げます。協議会では、この事

業の進捗管理と評価を行います。事業は町立図書館が主体となってさまざまな取り組みを行います。例えば、社会教育委員の皆様の活動で、まちじゅう読書の本棚の設置や 66 かまど祭りでの本の交換会です。他には SNS やスマホの使い方について夏休み前に、希望のあった学校の学校図書館で講座を開きます。町立図書館の方でも開催いたします。来年の 1 月 31 日には、これらの事業などの成果報告会を行います。これらの事業に皆様も参加していただけますし、関連したまちじゅう読書の本棚作りなどのイベントもありますので、ご参加いただければと思います。

(会長)

まちじゅう読書の取り組みとして、新しい事業を取り入れられているようですが、何か質問やご意見はありますか。

(委員)

リーディングアーチェリーとは何ですか。

(事務局)

専用の用紙に読書の記録をとるもので、今年度滋賀県で開催される国スポ・障スポに関連した、前年度までの「読書でガチャコン」に代わる企画です。

(会長)

リーディングアーチェリーは読書もアーチェリーも宣伝できる素晴らしいネーミングだと思います。

(事務局)

リーディングアーチェリーは現在開催中ですので、皆様もご参加いただければと思います。

(委員)

飲食店などで、休み中の貼り紙があるとそこに寄せ書きがあり励みになったという話を聞いたことがあります。工事期間中に図書館で寄せ書きを募集してみてはどうでしょうか。愛荘町の図書館には、本の貸出冊数制限がないことなど図書館のよいことを知れる機会になるのではないのでしょうか。

(事務局)

とてもいいアイデアだと思います。ぜひ、行いたいです。

(委員)

まちじゅう読書のポスターが愛荘町内の店舗にあり、ポスターからお店の人と会話することにつながりました。ポスターが見えるところに貼ってあることはとてもいいことで、広まればよいと思います。

(委員)

社会教育委員として活動していますが、招き猫のロゴがまちじゅうライブラリーのロゴに決まりました。今年度は10店舗にまちじゅうライブラリーをお願いする予定で、本棚の形は問わず、ロゴは必ず使用していただく規定にしようと考えています。マップも作成し、いずれはスタンプラリーを行う予定です。この取り組みで身近に本があることを感じていただければと思います。

(委員)

この招き猫のロゴをお店のどこにでも貼ってもらえるのですか。本はどのように集められますか。

(委員)

お店の人が通るところや見えるところに貼ってもらう予定です。本については、前年度の本の交換会などのストックがあり、それを使用する予定です。

(委員)

個人のクリニックでも、本が置いてあるのをよく見かけます。そうした場所に本があることで、子どもであれば今はこんな本に興味があるのかなど、本から家族間のコミュニケーションの機会につながると感じました。そういう場所に置くのもよいと思います。

(委員)

コロナ禍で本を引いてしまっている場所も多いので、とてもよいことだと思います。

(委員)

本棚に置く本については、事業主さんに任せるような形となります。社会教育委員会では、まちじゅう読書のポスターを配布してさまざまな場所で掲示していただいています。

(会長)

他に質問やご意見はありませんか。愛荘町の図書館が全国的に話題になったのが、Library of the yearの大賞の受賞です。その後、文部科学大臣表彰もあったと思いますが、地方の町立図書館が、Library of the year

を受賞したことの影響は大きいです。今から 10 年ほど前にも、読書に関するテレビ番組において、県内の図書館で 2 館取り上げられた内の 1 館が愛荘町の図書館でした。その番組内で、愛荘町の図書館には本の貸出制限がないことが広く知られることになりました。現在は、また貸出制限がないことを知らない人が増えているのではないのかと思います。文部科学省の事業やさまざまイベントの中で、愛荘町の図書館を宣伝していただければと思います。その方法の一つとして、SNS を活用した広報があると思います。地道な活動が利用者の増加などにつながるかもしれませんので、皆様でアイデアを出していければと思います。

(事務局)

SNS の活用は前回から指摘いただいている課題ですが、活用を検討していきます。文部科学省の委託事業ですが、大変注目されており全国放送の番組でも取り上げられました。他にも、視察の申し出もいくつか受けております。さまざまな機会で愛荘町が読書の町であることを、発信できるように努めていきます。

(会長)

全ての小、中学校に図書指導員の配置、全国でも珍しいのではないのでしょうか。

(事務局)

全国でも増えていますが、滋賀県内では愛荘町と日野町はしっかり取り組んでいると思います。日野町では中学校にも毎日、配置されていると聞いています。学校司書の配置の仕方は、図書館で雇用して配置する方法や学校で雇用する方法など様々あり、どの方法にも一長一短があります。愛荘町の町立図書館から学校に配置する方法は、はじめは図書館側の負担も大きかったですが、学校内の様子が職員と共有でき、図書館から学校司書にも援助することもできるなど、今はこの配置方法でよかったと感じています。

(委員)

愛知川小学校は学校図書館が 1 階の玄関付近にあり、外から中の様子がわかりやすいです。他の学校図書館は、奥まったところにあるので児童の様子などがわかりにくいかと思います。

(事務局)

玄関にあることも長所ではあると思いますが、奥まったところに学校図書館があることで落ち着いた読書環境を提供できるため、どちらにも良い点はあると思います。その先の児童とのかかわり方につきましては、各図

書指導員の皆様の頑張りが大きいと思います。児童や先生ともコミュニケーションを取っていただいている、その図書指導員を束ねる図書館の役割も大きいと思います。学校図書館につきましても、皆様をご案内することも可能ですので、興味のある方はお声掛けいただければと思います。

(委員)

小学校に図書指導員を配置してくださったことで、子どもが休み時間に学校図書館に毎日通っています。図書指導員配置の効果を実感でき、とても嬉しかったです。

(委員)

各学校の図書委員会も活発になっており、図書指導員の配置はとてもよい影響を与えていると思います。

(委員)

学校図書館で、町立図書館のDVDの貸出はありますか。

(事務局)

著作権の問題もありDVDの扱いは難しいところがありますが、要請があれば可能な限りは応えています。

(委員)

幼稚園との連携はされていますか。

(事務局)

図書館への来館貸出遠足や、園でのおはなし会などを行っています。

(委員)

以前に幼稚園のボランティアで本の修繕に行きましたが、古い本が多くありました。図書館から本について、何か支援をされていますか。

(事務局)

いくつか行っていますが、昨年度から新しい本を購入して貸出する取り組みを行っています。保育園、幼稚園は本の利用が激しいため、継続した支援を行っていく必要があると感じています。

(委員)

中学校の図書指導員の勤務時間はどうなっていますか。

(事務局)

8時から15時までの勤務時間です。

(委員)

放課後に学校図書館の開室はされませんか。

(事務局)

放課後は部活動など以外では学校には残ることができないと思いますので、開室はしていません。放課後は、愛知川図書館と秦荘図書館の両図書館を利用していただくことは可能ですので、ぜひ町立図書館にご来館いただければと思います。

(会長)

ありがとうございます。他に何かご意見などはありますか。

(委員)

7月27日に「ほんてつ版ビブリオバトル」を愛知川図書館のおはなしのへやで開催します。こちらの共催をお願いします。テーマは、「はじめる・はじめて・はじめまして」です。ぜひ、委員の方にもご覧に来ていただければと思います。据え置き式ビブリオバトルについては、図書館の工事の関係もありますので、どのように場所で開催するかは未定ですが、開催する予定です。

(会長)

共催について承認することとしてよろしいですか。

(異議なし)

(会長)

では、共催することとします。他に事務局からの連絡事項はありますか。

(事務局)

次の開催日は11月19日水曜日、19時30分より秦荘図書館で開催予定です。

(会長)

他にご意見はありませんか。ないようですので、最後に副会長からご挨拶をお願いいたします。

(副会長挨拶)

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございました。今年度もさまざまな意見を出し合いながら、より良い図書館づくりに力添えできればと思います。図書館のリニューアル工事や文部科学省の委託事業など

	<p>新たな取り組みを多く取り入れられており、愛荘町の図書館は常にアップデートされていると感じています。図書館のリニューアル後に何か大きな取り組みができれば、より素晴らしい図書館になるのではないかと思います。今回の協議会で、愛荘町は町民が一体となって読書に向き合っている町であると改めて実感しました。新しいスローガンの「楽読書 活メディア」は、メディアを活かすだけでなく、町民が生き生きとした生活を送っていくことが目標に感じられる良いスローガンであると思います。この一年間、町民の方から多くのご意見をいただきたいと思います、それらも活かして今後もより良い図書館づくりを行っていただければと思います。</p> <p>(会長)</p> <p>本日はありがとうございました。</p>
問い合わせ先	愛知川図書館 連絡先 0749-42-4114